

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

整備提案名 (25字以内)	生麦ふるさと国道駅復活
提案グループ名 (25字以内)	生麦活性化プロジェクト(「生プロ」)
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	このグループは平成19年6月に発足し、地域の活性化を目指して、生麦地域自治連合会及び生麦魚介商組合有志と連携して活動を始めた。差当たり20年間程中断していた盆踊り大会を、地区自治連合会と連携して、19年8月25～26日に開催。魚介商組合の魚供養を、地元小学生を招いて開催した。
整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)	鶴見区 区 生麦 町 5丁目 ※位置図及び現況写真(各A4判1ページ)を添付してください。
整備提案の内容 (どのような整備を提案するのか文章で記入してください)	鶴見線国道駅を開設当時から昭和30～40年代のような駅ビルの走りを、レトロのロマンを感じさせる雰囲気を生かし空き店舗を改装し、地域の人々が交流をできる場所をつくりたい。 <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約 500 万円</p> ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。(記入上の注意③)
整備提案の動機や背景 (整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください)	<ul style="list-style-type: none"> ● 歴史的建造物鶴見線国道駅を地域の活性化に役立てたい。 ● 生麦魚河岸通り魚介商並びに周辺商店会が衰退しつつある。 ● 国道駅整備により魚河岸への集客に役立てたい。 ● 国道駅は地元のシンボルなのではないか。 ● 旧東海道の上に位置する国道駅を整備し、生麦の知名度向上につなげたい。

<p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<p>現状は、廃墟同様の状態だが、懐旧的な雰囲気集客性のある空間に整備することにより、観光性のある場となり、鶴見線利用客、旧東海道探訪客、魚河岸並びに周辺商店会への利用客増大、更には地元住民の利用にも通じ、地域文化の拠点になると思われる。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p>	<p>施設の所有権はJR東日本にある。その施設の利用を「生プロ」が選定し、個人又は法人の利用をJR東日本に申請する。施設の利用の整備は、生麦活性化委員会或いは施設利用者が負担し、総体の管理は「生プロ」が当たり、個々の施設の管理・運営は利用者があたる。尚、JR東日本との連携が望ましく希望したく、今後の課題となる。</p>
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<p>鶴見線国道駅の建造物が持っている雰囲気を蘇らせる試み。</p> <p>●鶴見線国道駅 ●新鮮魚介類を扱う生麦魚河岸と街を支える生麦人 ●旧東海道、生麦事件碑などの旧跡</p> <p>東海道開設400年余、地域に定住した人々が、幾世代にわたって醸成してきた風土が、今尚住民に綿々と引き継がれてきて、地域文化として残っている。その風土の上に立って地域の活性化を模索したい。地域商店街、近隣住民組織も期待を寄せている。</p>

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

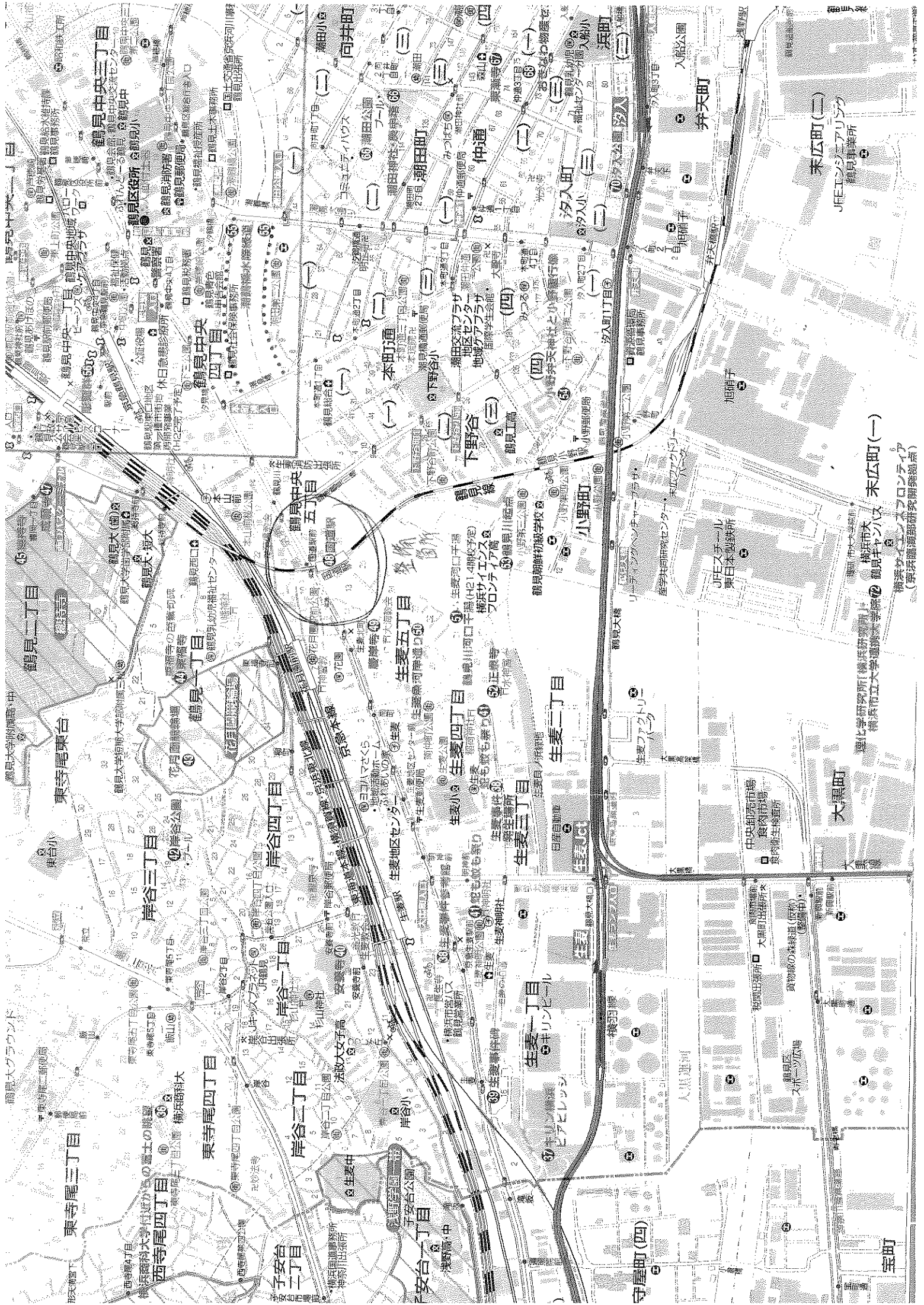
- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等 ^{注5)} への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
東日本旅客鉄道株式会社	説明済み 詳細については調整中

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。



理化学研究所(構造材料) 横浜市立大学建設学専攻 鶴見キャンパス
横浜サイエンスイノベーション
(京浜臨海部研究開発拠点)

理化学研究所(構造材料) 横浜市立大学建設学専攻 鶴見キャンパス
横浜サイエンスイノベーション
(京浜臨海部研究開発拠点)

理化学研究所(構造材料) 横浜市立大学建設学専攻 鶴見キャンパス
横浜サイエンスイノベーション
(京浜臨海部研究開発拠点)

理化学研究所(構造材料) 横浜市立大学建設学専攻 鶴見キャンパス
横浜サイエンスイノベーション
(京浜臨海部研究開発拠点)

理化学研究所(構造材料) 横浜市立大学建設学専攻 鶴見キャンパス
横浜サイエンスイノベーション
(京浜臨海部研究開発拠点)

理化学研究所(構造材料) 横浜市立大学建設学専攻 鶴見キャンパス
横浜サイエンスイノベーション
(京浜臨海部研究開発拠点)

■ 国道駅の背景

昭和5年（1930）に開業。「昭和のまま時間が止まったような空間」
入居者退去に伴い建物の再利用を考える。

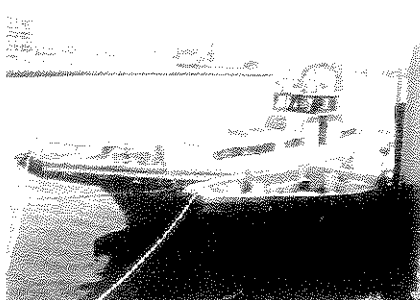


■ 国道駅の今…

○ 通勤



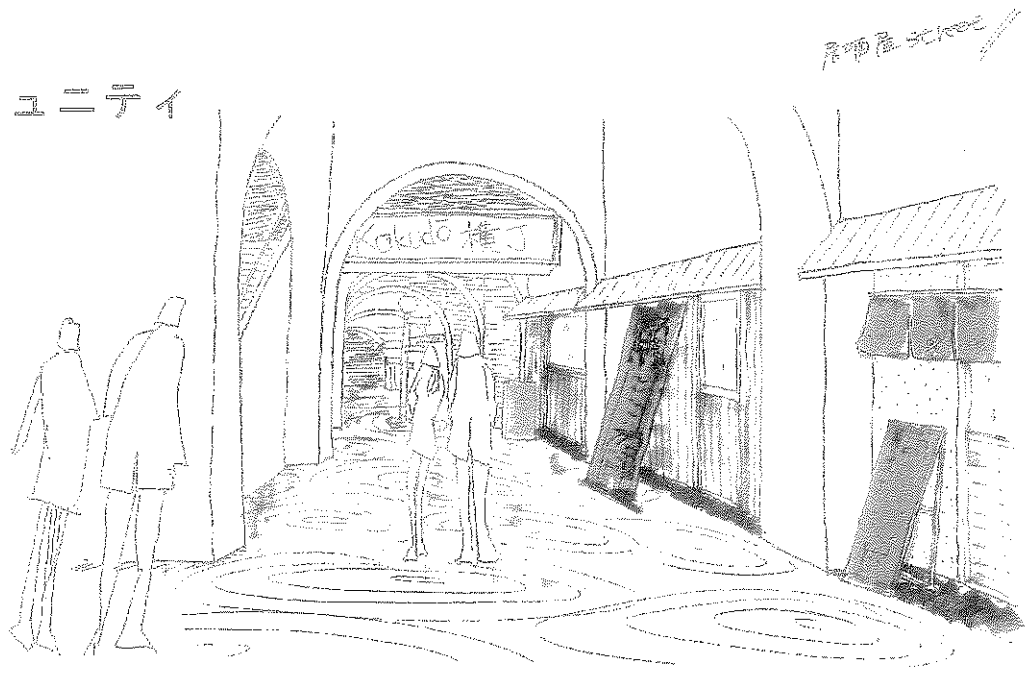
○ 釣り舟



○ 生麦魚河岸通り



コミュニティ



世田谷などにある屋台村のイメージです。入口遊具を取り外し可能とし「オープンテラス」とした居酒屋ストリート

集客



貸しスタジオ街。区画の何箇所かスタジオ利用者が楽しむ楽器屋・カフェ・バーなどを設ける

賑わい



視線の条件通りの看板・外壁・遊具とし中央部には町の案内用広告塔を設ける